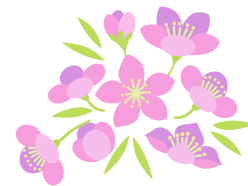




夢こども基金

# 子どもへ渡す未来へのバトン 夢こども基金 ニュース

発行編集者 石川こども環境教育学習基金  
発行責任者 代表理事 青山 幸司  
事務局長 櫻井 英二



No.4

2005/04/11

〒921-8034 金沢市泉野町4丁目9番5号  
TEL&FAX: 076-245-9450  
URL <http://yumekodomo.yupapa.net/>  
E-mail: [yumekodomo@yupapa.net](mailto:yumekodomo@yupapa.net)

## 第2回年次講演会を開催

夢こども基金は、去る3月6日(日)、金沢市泉野図書館オアシスホールにおいて、第2回「夢こども基金年次講演会」を開催しました。(後援:石川県教育委員会、金沢市教育委員会、北國新聞社、テレビ金沢、エフエム石川)

はじめに、青山代表理事の挨拶に続き、金沢市教育委員会の戸藤信夫生涯学習部長よりご祝辞を頂戴しました。

つづく記念講演では、環境カウンセラーの新 広昭氏(夢こども基金監事)が、「子どもたちの未来のために環境教育がすべきこと」というテーマでお話しされました。



お話ではまず、世界や我が国の環境教育の歴史を紹介され、現在までの環境教育の流れを説明し、つぎに、ご自身も関係する「ふるさと石川の環境を守り育てる条例」について説明されました。そして、環境教育では自然環境と社会環境、心の環境の関係やレイチェル・カーソンの「沈黙の春」の説明などから、言語化により問題の共有・普遍化が可能になること、さらに、自然環境の回復には、人間の心の環境を改善する必要がある、一人ひとりの意識を高める教育の重要性を訴えられました。

記念講演につづき、事務局よりNPO法人化の進捗状況や、河北潟と浅野川でのゴミ拾いと川あそびやカヌー体験を組み合わせた環境教育に対する支援実績の活動報告を行い、さらに新しい役員も含めてNPO法人の役員紹介を行い講演会の前半を終了しました。

後半の音楽会では、まず、金沢市民芸術村を拠点として活動するゴスペルクワイヤ「K-WISH」による躍動感あふれるゴスペルの披露がありました。



次に青山代表理事のピアノとシャンソン歌手の新木幸子氏、カンツォーネ歌手の横山博保氏によるソロやデュエットの歌、さらに岡山英一郎氏(基金理事)による葦笛の演奏がありました。

なお、この音楽会の出演者には全員ボランティアにてご協力頂きましたこと申し添えます。



## ●基金の概要報告

(平成17年3月31日現在)

個人会員数	企業会員数	団体会員数	登録団体数
39名	7社	0	8団体
<b>企業会員名</b>	石川総合管理株式会社、株式会社アルテシマダ、株式会社植宗園、株式会社テレビ金沢、株式会社ミルコン金沢支店、株式会社ブラスト、税理士法人泉が丘会計センター		